

平成27年度実施「いきいき協働事業」相互検証評価シート

事業名	協働のまちづくりに関する講演会とディスカッション
団体名	小平市自治基本条例市民の集い
担当課名	市民協働・男女参画推進課

①目的の共有（事業の目的をお互いに理解し、共有しながら事業を進めたか）

団体自己評価 :十分達成できた	担当課自己評価 :十分達成できた
<ul style="list-style-type: none"> ・「居場所」そのものの理解と必要性についてお互いの考えを理解することが出来た。 ・また、実際の講演会やワークについても、今後の展開を意識する等目的を共有できた。 	

②自主・自立の尊重（双方の団体としての独立を尊重し、過度に依存することなく事業を進めたか）

団体自己評価 :十分達成できた	担当課自己評価 :十分達成できた
<ul style="list-style-type: none"> ・企画や事務作業の分野において特に役割分担が明確に・効率的に行えた。 	

③相互理解（互いの組織としての理念や使命、組織運営の考え方を理解し、柔軟な対応が図られたか）

団体自己評価 :達成できた	担当課自己評価 :達成できた
<ul style="list-style-type: none"> ・組織としての理念はお互いに理解することが出来た。 ・お互いの運営面についても適切な距離感を保つことに留意した。 	

④対等関係（互いの事業活動における対等な立場を踏まえ、事業を進める様々な場面において、適切な協議、意見交換等の機会を設け一方的に決めることなく十分に話し合ったか）

団体自己評価 :達成できた	担当課自己評価 :達成できた
<ul style="list-style-type: none"> ・役割や仕事の分担を明確にした分、打合せは予定より少ない回数となった。そのため「意見交換の機会」という意味では少し限られてしまったが、お互い必要なことはしっかり伝えながら事業を進められた。 	

⑤情報の共有（相手方と十分な情報の共有ができたか）

団体自己評価：達成できた	担当課自己評価：達成できた
<ul style="list-style-type: none"> ・団体からは途中経過など細かい連絡があり情報の共有は十分に図られた。 ・担当課からも進捗状況などもっと細かい情報を提供すべきと感じる。 	

⑥役割分担と責任の明確化（事業実施にあたって役割分担が明確に定められていたか）

団体自己評価：十分達成できた	担当課自己評価：十分達成できた
<ul style="list-style-type: none"> ・役割分担と責任についてはしっかり確認できた。 	

⑦協働事業の相乗効果（市が単独で実施するより効果的・効率的な事業展開ができたか）

団体自己評価：十分達成できた	担当課自己評価：十分達成できた
<ul style="list-style-type: none"> ・専門的に活動を行っている団体と協働することで、専門性だけでなく地域性まで取り入れた事業を行うことが出来た。特にテーマが「居場所」であったため、非常に効率的であった。 	

⑧目標の達成（事業の目的が達成できたか）

団体自己評価：十分達成できた	担当課自己評価：十分達成できた
<ul style="list-style-type: none"> ・「居場所づくり」へのアプローチについて、きっかけや形態・展開の考え方まで様々な形があることを伝えることができた。 ・市民と職員がお互いの立場を理解した上でワークを行うことができ、目標より更に具体的な事業とすることができた。 	

⑨地域の課題解決（事業を通じて地域の課題解決につながったか）

団体自己評価：達成できた	担当課自己評価：達成できた
<ul style="list-style-type: none"> ・「居場所づくり」というテーマであるため、講座を1回開催しただけでは何かを解決することにはならない。「居場所づくり」には様々なアプローチがあることを伝えるという、市民や職員にとっての「はじめの一步」を考えるきっかけとすることはできた。 	

⑩その他意見（提案団体から）

団体評価シートに記載したとおり。

※自己評価項目

1	十分達成できた
2	達成できた
3	概ね達成できた
4	目標を下回った
5	達成できなかった